

元慰安婦の団体などが
常任理事国入りに反対

【マニラ19日大野俊】第二次大

戦中、日本軍の慰安婦として徴用
されたフィリピン人女性の互助・
支援団体「フィリピン人性的奴隷
犠牲者対策委員会」などアジアの
十四の市民団体は十九日、日本の
国連安保理常任理事国入りに強く
反対する共同声明を発表した。

この中で十四団体は「日本によ
る痛恨の体験を味わったアジア市
民として、我々は日本の再軍事化
や政治大国化を恐れている。軍に
よる性的奴隷の問題を解決しない
限り、日本は国際社会で政治指導
者になる資格はない」と述べ、慰
安婦問題へのより積極的な取り組
みを日本政府に求めている。

安保理常任理事国入り

「拒否権付き」には反対

韓国外相

【ソウル19日薄木秀夫】韓国の
韓昇洲外相は十九日、国会の外務
・統一委員会の会議で、日本の国
連安全保障理事会の常任理事国入
りに触れ「日本が拒否権を持たな
い理事国として世界平和に貢献す

ることを望む」と述べ、「拒否権
付き」に反対の立場を明らかにし
た。

志賀原発、30日から運転

北陸電力（本社・富山市）は十
九日、志賀原発一号機（石川県羽
咋郡志賀町）について、三千日か
ら営業運転を開始するとの見通し
を明らかにした。営業運転は全国
で四十三基目となる。

沸騰水型軽水炉、出力五十四万
ワットで、同社初の原発。一九八
八年十二月着工。昨年十一月から試
運転していた。建設費は約三千九
百億円。

沈没の旧ソ連原潜

放射能漏れの危険

【RP19日東京】十九日のBB
C放送によると、一九八九年にノ
ルウェー沖のバレンツ海で沈没し
た旧ソ連原潜「コムンモレーツ」
号を調査しているグループは同
日、同原潜の魚雷から今後二、三
年以内にプルトニウムが漏れ始め
る危険性があり、放射能汚染はア
イスランドまで広がる可能性がある
と警告する報告書を欧州共同
体（EC）委員会に提出する。

今週にも聞き取り調査

元慰安婦問題で日本政府

【ソウル17日時事】第二次大
戦中の元韓国人従軍慰安婦問題
で、元慰安婦の支援団体である
太平洋戦争犠牲者遺族会（泉順
任共同代表）が十六日の理事会
で、日本政府の聞き取り調査に

応じるとの基本的立場を決め
た。日本政府としては、実施方
法についての協議がまだ残り次
第、早ければ一週間以内にも係
官をソウルに派遣し、同遺族会
に所属する元慰安婦約十人か
ら募集過程で強制があったか
どうかを中心に体験を聞くこと
にしている。

（外務省幹部）との政治的
判断を固めている。ただ、これ
までの調査では募集に関する文
書の資料が見つかっていないた
め、元慰安婦から直接話を聞き
強制を認定する材料を得ること
が必要になっていた。